

数学の学習を進めるにあたって(3年生)

◇授業の進め方

授業の前に、授業に臨むうえでの大前提

- チャイムが鳴った時には、数学の準備をして着席していること。
 - 授業の始まりと終わりのあいさつは元気よくすること。
 - 習熟度別の少人数授業となります。※少人数ではない時もあります。
- ① その日の学習内容(今日のめあて)を授業の最初に確認します。授業の最後には、次の授業の予定も伝えます。(授業の復習と予習を習慣にしましょう)
 - ② 授業の持ち物は、教科書・ノート・問題集・ファイル・定規・コンパスです。
 - ③ 見やすいノートにするために、色ペンや蛍光ペンを活用しましょう。
 - ④ 先生の説明や友達の発言は、集中して聞きましょう。
 - ⑤ 問題を解く時も、集中して解きましょう。わからないことがあったら、質問をしてください。
 - ⑥ 解き方の過程を大切にしてください。特に、答え合わせ後の確認はとても大切です。
 - ⑦ 解ければそれでよいという授業姿勢ではなく、なぜそのような解き方が良いのか、他の方法が無いかということなどを常に考えながら授業に臨みましょう。
 - ⑧ 小テストを行ったり、宿題を出したりします。小テストでは、その時の授業内容が理解できているかの確認をします。宿題は、予習や復習のために行います。
 - ⑨ 小テストを行い返却された際や、プリントが配られた際にはファイルにまとめましょう。

◇学習する上で注意してほしいこと

- ① 授業に必要なものを忘れないようにしましょう。
- ② 宿題・提出物は誠実に取り組み、先生の指示をよく聞いて必ず提出期限を守りましょう。家庭学習はとても大切です。
- ③ ノートは分かりやすく工夫してまとめましょう。
- ④ ノートには計算した結果のみを書くのではなく、途中の式を書くようにしましょう。(間違えたとき、どこで間違えたかがわかり、次のときに同じ間違いをしないためにも大事なことです。) また、板書以外の口頭で説明した内容も、きちんとノートにメモを取るようにしましょう。
- ⑤ その日に習った学習の復習をする習慣をつけましょう。(宿題を出す場合もあります)。また、授業で解いた問題をもう一度自分で解けるか確認してみましょう。そのことにより、家庭学習の習慣が定着していきます。

家庭学習の進め方

- ① その日に学習した内容をその日のうちに学習する習慣をつけましょう。
- ② 宿題が出された際には、提出期限に余裕をもって宿題を行いましょ。
- ③ 授業で解いた問題をもう一度解き、確認しましょう。
- ④ 毎日数学の復習は30分以上するようにしましょう。

◇テスト前の学習

- ①教科書・ノート・ワークを中心に復習しましょう。
- ②問題集で間違えた問題やわからなかった問題は、解答をよく読み、それでも分からなければ先生に質問をして理解しましょう。
- ③テストまでの計画をしっかりと立てて取り組みましょう。

◇1年間の学習内容

| 月 | | 月 | |
|---|---|---|---|
| 4 | 第1章 多項式 1節：多項式の計算 2節：因数分解 3節：式の計算の利用 中間考査 | 1 | 第5章 相似な図形 中間考査 1節：相似な図形 2節：平行線と比 3節：相似な図形の面積と体積 |
| 5 | | 0 | |
| 6 | 第2章 平方根 1節：平方根 2節：根号を含む式の計算 第3章 2次方程式 1節：2次方程式とその解き方 2節：2次方程式の利用 期末考査 | 1 | 第6章 円 1節：円周角の定理 2節：円周角の定理の利用 期末考査 |
| 7 | | 1 | |
| 8 | 第4章 2乗に比例する関数 1節：2乗に比例する関数 2節：いろいろな関数の利用 | 2 | 第7章 三平方の定理 1節：三平方の定理 2節：三平方の定理の利用 第8章 標本調査 1節：標本調査 2節：標本調査の利用 学年末考査 |
| 9 | | 1 | |
| | | 2 | |
| | | 3 | |

◇評価

- ①主体的に学習に取り組む態度・・・・・・・・・・・・ 33.33%
 - ・授業内容に対する取り組みの変容を評価します。一生懸命に考えたり、予習や復習をしっかり行ったり、話し合い活動中には積極的話し合うことなども評価します。
 - ・ノートを分かりやすくまとめたり、問題集を一生懸命解いたりすることも評価します。
 - ・振り返りシートなど、学習に対する向き合い方を評価します。
- ②思考・判断・表現・・・・・・・・・・・・ 33.33%
- ③知識・技能・・・・・・・・・・・・ 33.33%
 - *②③に関しては、定期考査、小テスト、等で評価します。